



2021年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月10日

上場会社名 株式会社データホライゾン 上場取引所 東
 コード番号 3628 URL http://www.dhorizon.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内海 良夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 内藤 慎一郎 TEL 082-279-5525
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2021年6月期第2四半期の連結業績（2020年7月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第2四半期	712	△3.8	△346	—	△345	—	△375	—
2020年6月期第2四半期	740	25.7	△154	—	△153	—	△158	—

(注) 包括利益 2021年6月期第2四半期 △370百万円 (—%) 2020年6月期第2四半期 △161百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期第2四半期	△106.16	—
2020年6月期第2四半期	△44.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年6月期第2四半期	1,692	894	50.9	243.15
2020年6月期	1,987	1,300	64.4	361.39

(参考) 自己資本 2021年6月期第2四半期 860百万円 2020年6月期 1,279百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年6月期	—	0.00	—	12.00	12.00
2021年6月期	—	0.00	—	—	—
2021年6月期（予想）	—	—	—	16.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年6月期の連結業績予想（2020年7月1日～2021年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,470	24.7	300	14.1	295	11.9	190	△5.8	53.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年6月期2Q	3,565,060株	2020年6月期	3,565,060株
② 期末自己株式数	2021年6月期2Q	25,017株	2020年6月期	24,932株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年6月期2Q	3,540,074株	2020年6月期2Q	3,540,152株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

業績予想の背景、前提条件については3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大による社会・経済活動の停滞の影響から依然として厳しい状況が続いておりますが、感染拡大の防止策を講じるなかで、各種政策実施や海外経済の改善もあり、持ち直しの動きがみられました。

当社グループの主要顧客である自治体の国民健康保険、後期高齢者医療広域連合などの保険者においても感染症拡大防止のため保健事業の中止または延期を選択するなどの影響がみられました。一方で、保険財政改善のため、保険者による予防・健康づくりの推進および医療費適正化に向けての取組は継続されており、当社の主力であるデータヘルス関連サービスの需要は引き続き高まっております。さらに、当連結会計年度より都道府県国保ヘルスアップ支援事業の動きが本格化しており、都道府県単位での需要が増しております。

また、生活保護受給者への被保護者健康管理支援事業が2021年1月から必須事業として施行されることから、自治体の福祉事務所からの需要も継続しております。

これらの他、ポリファーマシー（多くの薬を服用することにより副作用等の薬物有害事象を起こすこと）対策事業や企業・健康保険組合における健康経営への関心も高まっており、データヘルスの需要が多面で広がっております。

このような状況下で、当第2四半期連結累計期間において当社グループは、保険者、都道府県および福祉事務所へのデータヘルス関連サービスの販売活動を積極的に推進いたしました。

保険者向けのデータヘルス関連サービスについては、ニーズに沿ったデータ分析・提供や各種指導業務を遂行した結果、既存顧客からの追加受注および新規顧客の獲得により順調に受注を伸ばしております。一方で、新型コロナウイルスの感染予防のため一部保健事業が縮小・中止となるケースも出ており、縮小対象となった保健事業に代わる事業の提案を積極的に行いました。

これに加え、当連結会計年度より本格化した都道府県国保ヘルスアップ支援事業において、当社グループの強みを生かした事業提案を行い、多くの受注を獲得いたしました。

また、福祉事務所向けについては前連結会計年度に引き続き生活保護システム分野で実績のある北日本コンピューターサービス㈱と提携し、積極的な販売活動を継続しております。

売上高につきましては、前年同期は消費税の増税に伴い一部の契約で売上計上の前倒しがあった反動から当第2四半期連結累計期間の保険者向けの売上が減少した一方で、生活保護受給者への健康管理支援事業の補助金の締め切りが2020年12月であったことから福祉事務所向けの売上が増加し、当第2四半期連結累計期間の売上高は7億12百万円（前年同期比3.8%減）と前年同期比27百万円の減少となりました。

損益面につきましては、営業力強化のための人件費の増加およびサービスの新規開発ならびに改良のための研究開発投資等が大きく増加し、営業損失が3億46百万円（前年同期は1億54百万円の営業損失）、経常損失が3億45百万円（前年同期は1億53百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失が3億75百万円（前年同期は1億58百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

(季節変動について)

当社グループの受注する案件は、保険者である自治体との契約が中心となるため、自治体の年度末である3月末までを契約期間とする業務が多い傾向にあります。そのため、当社グループでは下半期の売上高が上半期に比べて多くなる季節的変動があります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、売上が下半期に集中するため仕掛品が3億85百万円増加したほか、仕掛作業分の費用支払いや納税などにより現金及び預金が7億72百万円減少したことで、当第2四半期末の残高は前期末に比べて、2億93百万円の減少となりました。

なお、固定資産に大きな増減はありません。

この結果、当第2四半期末の資産合計は、前期末に比べて2億95百万円減少し、16億92百万円となりました。

(負債)

当第2四半期末の流動負債の残高は、金融機関からの短期借入金の増加3億50百万円のほか、その他に含まれる未払法人税等および未払消費税等の納付による減少2億38百万円などにより、前期末に比べて1億11百万円の増加となりました。

なお、固定負債に大きな増減はありません。

この結果、当第2四半期末の負債合計は、前期末に比べて1億10百万円増加し、7億97百万円となりました。

(純資産)

当第2四半期末の純資産の残高は、親会社株主に帰属する四半期純損失3億75百万円および配当金の支払いにより利益剰余金が減少したことなどにより前期末に比べて4億5百万円減少し、8億94百万円となりました。

また、自己資本比率は50.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年8月14日付「2020年6月期決算短信」で公表しました2021年6月期の通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,116,328	344,092
売掛金	141,706	223,790
仕掛品	106,760	492,379
貯蔵品	19,473	11,950
その他	25,929	45,371
貸倒引当金	△850	△1,343
流動資産合計	1,409,345	1,116,239
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	167,224	167,625
減価償却累計額	△88,505	△91,228
建物及び構築物 (純額)	78,719	76,396
車両運搬具	9,336	9,336
減価償却累計額	△8,493	△8,917
車両運搬具 (純額)	843	419
工具、器具及び備品	250,579	257,461
減価償却累計額	△191,397	△201,644
工具、器具及び備品 (純額)	59,182	55,818
土地	70,844	70,844
有形固定資産合計	209,589	203,478
無形固定資産		
ソフトウェア	192,630	155,965
ソフトウェア仮勘定	30,749	97,754
のれん	16,178	12,133
その他	404	404
無形固定資産合計	239,961	266,256
投資その他の資産	128,897	106,700
固定資産合計	578,447	576,435
資産合計	1,987,792	1,692,673

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,405	5,232
短期借入金	-	350,000
未払金	125,194	132,711
未払費用	129,075	124,245
賞与引当金	96,274	48,857
その他	312,510	115,024
流動負債合計	664,457	776,069
固定負債		
退職給付に係る負債	20,365	21,858
その他	2,663	-
固定負債合計	23,028	21,858
負債合計	687,485	797,927
純資産の部		
株主資本		
資本金	456,600	456,600
資本剰余金	163,229	163,229
利益剰余金	676,228	257,948
自己株式	△16,701	△17,024
株主資本合計	1,279,356	860,753
新株予約権	5,364	13,083
非支配株主持分	15,587	20,910
純資産合計	1,300,307	894,746
負債純資産合計	1,987,792	1,692,673

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)
売上高	740,029	712,201
売上原価	374,152	369,737
売上総利益	365,877	342,464
販売費及び一般管理費	520,156	688,564
営業損失(△)	△154,278	△346,099
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	349	—
受取家賃	90	—
助成金収入	263	—
貸倒引当金戻入額	419	—
雑収入	366	830
営業外収益合計	1,489	832
営業外費用		
支払利息	292	261
支払保証料	104	105
営業外費用合計	395	367
経常損失(△)	△153,185	△345,635
特別損失		
固定資産除却損	16	554
特別損失合計	16	554
税金等調整前四半期純損失(△)	△153,201	△346,188
法人税、住民税及び事業税	1,287	1,125
法人税等調整額	3,003	23,162
法人税等合計	4,290	24,287
四半期純損失(△)	△157,491	△370,475
非支配株主に帰属する四半期純利益	792	5,323
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△158,283	△375,798

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)
四半期純損失(△)	△157,491	△370,475
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,983	—
その他の包括利益合計	△3,983	—
四半期包括利益	△161,473	△370,475
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△162,265	△375,798
非支配株主に係る四半期包括利益	792	5,323

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2019年7月1日 至 2019年12月31日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2020年7月1日 至 2020年12月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失（△）	△153,201	△346,188
減価償却費	48,405	55,634
のれん償却額	4,044	4,044
株式報酬費用	2,146	7,720
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	1,166	1,494
賞与引当金の増減額（△は減少）	△3,487	△47,417
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△419	492
受取利息及び受取配当金	△351	△2
支払利息	292	261
固定資産除却損	16	554
売上債権の増減額（△は増加）	69,914	△82,083
たな卸資産の増減額（△は増加）	△300,143	△378,097
仕入債務の増減額（△は減少）	46	3,827
差入保証金の増減額（△は増加）	△391	△9,772
その他	△75,075	△81,731
小計	△407,038	△871,264
利息及び配当金の受取額	351	2
利息の支払額	△296	△771
法人税等の支払額	△1,197	△106,093
営業活動によるキャッシュ・フロー	△408,180	△978,126
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△7,385	△26,651
敷金及び保証金の差入による支出	△38	△299
無形固定資産の取得による支出	△53,786	△67,755
敷金の回収による収入	—	45
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	19,600	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△41,609	△94,660
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	100,000	350,000
自己株式の取得による支出	△113	△323
配当金の支払額	△28,232	△42,473
リース債務の返済による支出	△6,542	△6,653
財務活動によるキャッシュ・フロー	65,112	300,550
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△384,678	△772,236
現金及び現金同等物の期首残高	705,507	1,116,328
現金及び現金同等物の四半期末残高	320,829	344,092

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループの事業セグメントは、医療関連情報サービス事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。